

平成22年11月

## 経営計画書をつくりましょ

私は毎年11月に在ると日曜と祝日は会社の会議室に籠もって経営計画書を作ります。まず最初に手をつけるのは、来期の利益計画です。經常利益を決めて逆算して売上高を決め、商品別販売計画を作り、月別利益計画書を完成させてから、全社員でチーム別、個人別販売計画をつくりましょ。次に長期事業計画で5年の事業計画、利益計画、要員計画、設備計画を長期事業構想書に1枚にまとめましょ。数字の作成は1日で終了しましょ。経営方針書の作成には4日〜5日かけましょ。経営方針書には、基本方針と個別方針があります。個別方針を作る時には、お客様の経営計画書のうち参考と在るものを5〜6冊ピックアップし、よい文章をコピーし、マーカーを引きましょ。うちの経営計画書もコピーし、お客様のよい文章をハサミで切り、うちの文章の中に入れていきます。糊とハサミで経営計画書をつくりましょ。その他に勉強したことをノートに書いてあるので、これを追加していきます。他人の文章をパクるのは自分に表現力が在りたためです。自分の思いを他人の文章を借りて社員に伝えるためです。私は経営方針書を作る目的は、全社員の人固力を高めることにあると思つていましょ。9月号でも書きました。中学3年生10人に「お父さんは何のために働いてるの」と聞いた。全員が「食うため」と答へました。これは大人や学校が働くことの意味やすばいさ、生きがい等を子供に教えて在りないかたです。会社も社員に教へなくてはリケないのでは在りかと思つていましょ。その最高の道具が経営計画書なのです。経営計画書は、社長の戦略書です。戦略は社長1人で考え、文章化していきます。その戦略の中に、10年、50年と会社が成長、拡大し、安定する戦略、戦術を書くわけですが、社員が聞きたりのは、自分達の未来なのですか。未来像の中に社員の処遇を是非書いて頂きたいと思つていましょ。個別方針では、古田土会計の環境整備に因する方針をパクつて下さい。環境整備は人固力を高める最高のトレーニングです。会社が変わります。よく5Sと言いましょが、掃除をすることによって、整理、整頓、清掃、清潔の4つができて、挨拶も毎日元長よく明るくすることにより、お互いの人固関係がよくなり、朝礼で笑顔、うなづき、人の話を聞く訓練、話す訓練を毎日あることでその人の人格が自然と高くなります。それで会社全体の社風がよくなっていきます。私は毎日よいことを続けることがよい会社に在るコツであると気づきました。人は説教さへでもすぐ忘れましょ。しかし、文章に書いてあることを読み返すと納得し、行動できるものです。まさに経営計画書は社長を変へ、社員を変へ、会社を変へる魔法の書と言いましょ。日本の会計事務所で数字を指導できる会計事務所はいっぱいあるが、経営方針書を実践指導できる会計事務所はほとんどありません。数が少ないのが現実です。「古田土会計は、経営計画の実践、指導では日本一の会計事務所です」と言いましょと社員教育していましょ。誰が一番で二番かはわかりません。しかし、人は一番のみ覚えにくれましょ。二番はすぐ忘れましょ。私達は私達のビジョンを実現するためにもお客様や中小企業の方々に経営計画書を作るお子伝いに在りたい会社になつてほしいと強く願つていましょ。古田土会計はお客様の経営計画書作成使命感が無料です。経営計画書をつくりましょ。

古田土 満